

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Mar.2015

3

No.653

天才覚醒



Photo by Taro Okudaira



Photo by Taro Okudaira

昨年11月の東日本新人王決定戦では1回KOで鮮やかに勝利。阿部のパンツ背面には「天才ですから!」の文字と「2011.3.11 がんばって福島!」とふるさとを応援するメッセージが載る

ムの片渕剛太会長に「プロでやってみないか」と声を掛けられ、眠っていた小さい頃からの憧れを思い出した。

再びボクシングに打ち込むようになった阿部は、仕事が終わると毎日のようにジムに通った。「プロでは、高校の時と違って顧問の先生はいません。自分で練習メニューを決め、サンドバッグを叩いたり、シャドーをしたりしなければならぬ。高

東日本新人王決定トーナメントでは、5戦中4つのKO勝ちを収めた。判定勝ちの試合でも相手からダウンを奪っている。

東日本、全日本の頂点へ

「2戦目までの消極的なボクシングとは明らかに違っていました。この試合で、阿部が化けたかもしれないと感じました」と片渕会長は振り返る。

3戦目では、プロになって初めて攻撃的なボクシングを見せ、対戦相手を圧倒。アマチュア経験豊富な実力のある選手を相手に、判定勝ちを収めた。

「2戦目で負けてからは吹っ切れました。今思えば、あの時負けてよかったのかもしれない」と阿部は振り返る。

たし、怖さもあつた」という阿部。なかなか本来の力を発揮できず、プロデビュー2戦目で初めての敗北を経験する。

校時代のハードな練習に耐えてきた精神力が、今役に立っているんです」と話す。

アマチュアとプロのボクシングは、大きく違う。頭部を守るヘッドギアは無くなり、小さくなったグローブは、石のように硬くなる。パンチの一発一発に恐怖がつきまとうのだ。

デビュー戦は「とても緊張したし、怖さもあつた」という阿部。なかなか本来の力を発揮できず、プロデビュー2戦目で初めての敗北を経験する。



Photo by Taro Okudaira

ハイ、きりさん Special

プロボクサー

阿部 麗也

幼い頃から憧れたボクシング
高校卒業と同時にグローブを吊るすも、
再びリングの上に戻ってきた
プロでその才能を一気に開花させ、
まばゆいばかりの輝きを放つ

Profile あべ・れいや

1993年3月生まれ、町内旭町出身。プロボクサー。K G大和ボクシングジム(神奈川県)所属。プロデビューは2013年6月。第61回全日本フェザー級新人王。小学生の時からボクサーに憧れ、県内の名門校、会津工業高でボクシングを始める。高校3年時の国体ではベスト8。現在日本フェザー級15位。プロ通算9戦8勝(4KO)1敗

本町出身のプロボクサー、阿部麗也選手(以下敬称略)が第61回全日本新人王決定戦のフェザー級で優勝し、新人王のタイトルを手にした。

昨年12月21日、10階級で東西の代表が拳を交え、新人王を争った会場の後楽園ホールは、ボクシングファンや関係者で超満員となった。その中には、猪苗代から応援に駆け付けた友人や家族の姿もあった。

試合では、サウスポーの阿部が初回から要所で左ストレートを決めるなど、自分のペースで試合を展開。2回にはダウンを奪うなど、相手選手を圧倒した。5回を戦い抜き、判定の結果が場内にアナウンスされると、阿部はリングの中央で拳を高々と突き上げた。

ボクシングとの出会い、そして別れ

阿部が小学生の時、テレビで世界王者だった畑山隆則の試合を放送していた。その試合を見た阿部は「男らしくてカッコいい。すぐにでもボクシングを始めたい」と胸を熱くしたが、周囲にその環境はなかった。

小、中学校時代は、バスケットボールに汗を流す一方、砲丸投げの選手としても活躍。現在

準々決勝で優勝候補の筆頭だった選手に勝利すると、決勝では、1回に2度のダウンを奪ってKOし、敢闘賞を受賞。選手層の厚い激戦の階級を勝ち抜いた。

「応援してくれる人たちのためにも、絶対に負けられないと思った。新人王を取ることができて本当によかった」と阿部は安堵の表情を見せた。

これからが勝負

全日本の新人王になると、日本ランキングの最下位にランクされる特典を得る。阿部は新人王になると同時に、日本ランカー(15位)にもなった。

過去の全日本新人王には世界

まで阿部の武器になっているフットワークの良さやパンチ力は、この頃培われたのかもしれない。

中学校卒業後、会津工業高校に進学。念願のボクシング部に入部した。

「練習がきつい。顧問の先生も厳しい。食べ盛りの高校生でしたから、普段からの食事制限や試合前の減量も辛い。部をやめようと思ったことも何度かありました」と阿部は笑いながら振り返る。きつい、辛いと言いつつ、ながら続けた練習で力をつけた結果、県大会や東北大会で優勝、国体でベスト8に入るなどの活躍を見せた。

高校限りでボクシングをやめようとした阿部に対し、当時の顧問は、大学に進学してボクシングを続けるよう勧めたが、心は動かなかった。

神奈川県に就職も決まり、ボクシングから離れ、働きながら都会での生活を満喫するつもりだった。

プロでの再挑戦

しかし、しばらくするとまたボクシングがしたくなった。

趣味程度に汗を流そうと、職場の同僚と一緒に門を叩いたK G大和ボクシングジムで、同じ

王者になった鬼塚勝也、竹原慎二なども名を連ねる。ボクサーを志すきっかけとなった畑山も同タイトルを手にした一人だ。

一方で、新人王になったボクサーのうち、およそ8割はランキング外に落ちてしまう。経験豊富な上位ランカーの壁は厚く、勝つことは決して簡単ではない。

「今後は力のある選手との対戦になるので、何とか勝ってきたい。これからが勝負。ランキングを上げていつて、2、3年後には日本タイトルに挑戦したい」と抱負を語る阿部。

次戦は3月17日、2013年の東日本新人王との対戦。阿部の新たな挑戦に向けたゴングが鳴る。



Interview

K G大和ボクシングジム
片渕 剛太 会長

阿部は、センス、スピード、スタミナ、切れ味が鋭く威力のあるパンチなど、多くの長所を持つボクサー。昨年の全日本新人王の中でも3本の指に入る力があると思っています。将来、チャンピオンになれるだけの器を持った選手です。

とはいえ、これからは経験豊富なA級ボクサーとの対戦になります。簡単には勝たせてくれないでしょうし、連戦連勝というわけにはいかないかもしれません。

本人の努力次第ですが、見た目に似合わず(笑)、練習に取り組む姿勢は真面目で、弱音も吐きません。このままいけば、日本にとどまらず、東洋太平洋タイトルに手が届くと思います。そして、さらに上を目指してほしいです。しっかりと実績を積み重ね、実力のある、本当に強いチャンピオンになってほしいと思っています。



1

町内の小学5、6年生が熱戦

野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会

第43回野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会は2月3日、アルペン大回転競技が猪苗代スキー場、距離クラシカル競技が町クロスカントリーコースを会場に開かれました。町内6小学校の5、6年生から、アルペン競技に158人、距離クラシカル競技に90人が出場。入賞や自己記録更新を目指して一生懸命頑張りました。

各競技会場には大勢の保護者が応援に駆け付け、わが子やチームメイトたちに大きな声援を送りました。

1_男子距離リレーで熱戦を繰り広げる選手たち 2_6年男子大回転を制した大坂選手 3_男子距離リレー優勝の千里小チーム(右から小鮎選手、佐藤選手、鈴木選手) 4_チームメイトや保護者らの声援を受けながら力走する選手 5_女子距離リレーで2連覇を飾った長瀬小チーム(右から青木選手、長嶺選手、佐藤選手) 6_6年女子大回転で優勝した小坂橋選手



2



3



5



6



4

各種目の入賞者は下記のとおりです(敬称略)。

【アルペン大回転競技】

●小学5年男子 ①高野大地(猪苗代)47秒49 ②渡部峻太(猪苗代) ③土屋成(緑) ④渡部夏寿貴(長瀬) ⑤小川暖(猪苗代) ⑥小林尚輝(猪苗代) ⑦小坂橋柊矢(吾妻) ⑧渡部快翔(吾妻) ⑨野崎晃生(千里) ⑩遠藤誠大(千里)

●小学6年男子 ①大坂憲裕(長瀬)47秒90 ②上原大輝(千里) ③福地晶(吾妻) ④渡部湧太(千里) ⑤神龍太(長瀬) ⑥齋藤寛太(千里) ⑦渡部涼弥(千里) ⑧笠間隆之介(千里) ⑨歌川大輝(千里) ⑩高橋毅朗(翁島)

●小学5年女子 ①寺林結衣(千里)55秒46 ②福地愛美(長瀬) ③山城有嘉(猪苗代) ④二瓶友留(吾妻) ⑤櫻井悠衣(長瀬) ⑥遠藤好(翁島) ⑦佐藤奈々(緑) ⑧小林和華(千里) ⑨渡部寧々(千里) ⑩笠間彩(千里)

●小学6年女子 ①小坂橋梨音(猪苗代)47秒34 ②佐藤未来(猪苗代) ③柳沼あさひ(長瀬) ④山口愛海(長瀬) ⑤田崎琴女(緑) ⑥加山麗(千里) ⑦桜井爽来(長瀬) ⑧羽賀楓(猪苗代) ⑨瀧口愛己(長瀬) ⑩齋藤萌(長瀬)

【距離競技】

●小学5年男子 ①棚木大輔(長瀬)10分19秒3 ②鈴木有

人(千里) ③佐藤陽生(長瀬) ④遠藤皓介(猪苗代) ⑤大島丈(翁島) ⑥菅沼万葉(千里) ⑦増子勇輝士(吾妻) ⑧安部源翔(緑) ⑨服部立介(猪苗代) ⑩増子康平(吾妻)

●小学6年男子 ①小椋神威(翁島)9分12秒3 ②鈴木宏忠(長瀬) ③小鮎響暉(千里) ④安部諒嘉(緑) ⑤渡部勇樹(吾妻) ⑥佐藤真(千里) ⑦吉田直大(長瀬) ⑧吉田睦(千里) ⑨古川航(吾妻) ⑩金丸凌汰(吾妻)

●小学5年女子 ①横澤亜美(翁島)12分23秒6 ②安部成美(緑) ③長嶺歩美(長瀬) ④古川菜月(猪苗代) ⑤鈴木こころ(猪苗代) ⑥小椋友恵(吾妻) ⑦東條なな子(猪苗代) ⑧六角光未(緑) ⑨本多悠(長瀬) ⑩横山結衣(翁島)

●小学6年女子 ①佐藤天美(長瀬)10分50秒9 ②大桃由萌(吾妻) ③青木里奈(長瀬) ④渡部未夢(長瀬) ⑤長峰里奈(千里) ⑥佐藤天音(緑) ⑦菊池凜音(吾妻) ⑧佐藤仁美(猪苗代) ⑨國分花子(翁島) ⑩阿部紀香(猪苗代)

【距離リレー】

●男子 ①千里(鈴木有人、佐藤真、小鮎響暉)26分16秒0

②長瀬 ③翁島 ④吾妻 ⑤緑 ⑥猪苗代

●女子 ①長瀬(青木里奈、佐藤天美、長嶺歩美)29分15秒5

②吾妻 ③千里 ④翁島 ⑤猪苗代 ⑥緑



Pick Up

今月のイベント

「道の駅(仮称)いなわしろ」
が重点「道の駅」に

太田国土交通相から選定証
を受ける前後町長

平成28年度のオープンを目指し、町などが整備を進める「道の駅(仮称)いなわしろ」がこのほど、国土交通省の重点「道の駅」に選定されました。同省では、防災拠点整備、観光振興、移住支援などの取り組みを重点支援する道の駅として全国の35カ所を重点「道の駅」に選定。県内では、「道の駅(仮称)いなわしろ」が唯一選ばれました。

同施設は、防災、総合観光案内、地域経済活性化の機能を備えた地域センター型「道の駅」で、地方創生の拠点となる施設として期待されています。

重点「道の駅」の選定証授与式は2月26日、東京都千代田区の砂防会館別館で行われ、太田昭宏国土交通大臣が前後公町長らに選定証を手渡しました。

式典ではこのほか、地域活性化や産業振興の成功例としてモデル「道の駅」に選んだ6カ所にも選定証を授与しました。

式典に引き続き開かれた交流会のPRコーナーでは、町の担当者が参加者や報道関係者らに観光パンフレットや町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」を配布し、地酒や笹だんごなど町の特産品を振る舞うなどして、本町の魅力を全国に発信しました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報猪苗代

Mar.2015
3
No.653

今月の表紙



【撮影日】2014年12月21日
【撮影場所】後楽園ホール

プロボクシングの全日本フェザー級新人王決定戦で、西軍代表の選手と戦う東日本代表の阿部麗也選手(旭町出身)。応援に駆け付けた家族や友人らが見守る中、見事に対戦相手を下し、新人王のタイトルを手に入れました。(関連2、3ページ)

Contents — 【目次】

02 プロボクシング全日本新人王 阿部麗也

04 PICK UP

05 野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会

06 まちのわだい

09 笑顔でこんにちは／雪だるま親善大使が沖縄訪問

10 いなわしろタウンページ

14 暮らしの情報広場

16 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



熱戦を繰り広げた綱引き。右は審判を務めた遠藤選手

五輪選手と子どもたちが交流

オリンピックと雪であそぼ♪雪の大運動会

「オリンピックと雪であそぼ♪雪の大運動会」は2月14日、リステルスキーファンタジアで開かれました。このイベントにはソチ冬季五輪女子モーグル日本代表の星野純子選手(リステル)と同五輪などで活躍し、引退した上村愛子さんが参加。子どもたちと雪上綱引きやそりのリレーを行い交流を図りました。本町出身で同五輪男子モーグル日本代表の遠藤尚選手(忍建設、猪苗代高卒)も応援に駆け付け、イベントを盛り上げました。

本田トミオさんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

2月16日に満100歳の誕生日を迎えた本田トミオさん(古城町)への賀寿贈呈式は同日、本田さんの自宅で行われ、前後公町長、戸田忠義町老人クラブ連合会長らが賀寿や記念品などを贈りました。次男の隆さんが謝辞を述べた後、本田さんが「家族が大事にしてくれて感謝しています」とあいさつしました。本田さんはかつて小学校の教師をしており、この日は教え子の皆さんもお祝いに駆け付け、一緒に歌を歌うなどして長寿を喜びました。



前後町長から賀寿を受ける本田さん(右)

ハクチョウが好きになったよ

千里小1年生が猪苗代湖でハクチョウ観察

千里小の1年生12人は2月13日、猪苗代湖の北岸でハクチョウを観察しました。見学に先立ち、猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢代表が、自宅でハクチョウの生態などについて説明。その後湖岸へと移動し、ハクチョウの群れが雪原を飛び立つ様子や湖を優雅に泳ぐ様子などを観察しました。小林ひなたさんは「今まで鳥が嫌いだったけど、ハクチョウが好きになった。今日教わったことを妹やママにも教えてあげたい」と笑顔で話しました。



「ハクチョウさんバイバーイ」と笑顔で湖を後にする児童

町中に多彩なひな人形を展示

ぐるっと会津のひなめぐり

ぐるっと会津のひなめぐりは2月4日から3月3日まで、会津の7市町村で開催されました。本町では、中央商店街、JR猪苗代駅前、役場通りの店舗など約40施設に多彩なひな人形が飾られ、訪れた人の目を楽しませました。メイン会場のまちのえき「まるしめ」では、猪苗代保育所の子どもの作品も展示。期間中、お茶会や民話の語りなども催され、来場者の皆さんが春の訪れを感じながら、和やかなひとときを過ごしました。



まちのえき「まるしめ」で民話の語りを楽しむ来場者



写真上_イタリア・ミラノ市で開かれた試食会の様子。会場にはレストラン経営者やシェフなど多くの食通が集まった
写真左_「いなわしろ天のつぶ」を使ったリゾット。好評を博し、海外展開の可能性を感じさせた

町のブランド米を海外に

イタリアの試食会で「いなわしろ天のつぶ」を提供

東北海外展開加速化協議会が主催する輸出食材の調査イベント兼試食会がイタリア・ミラノ市で2月17日(現地時間)に開催され、町のブランド米「いなわしろ天のつぶ」を使った寿司やリゾットなどの料理が提供されました。

同国で最大発行部数を誇る料理雑誌編集社「La Cucina Italiana」本社で開かれたこのイベントには、同国各地からレストラン経営者、シェフ、バイヤー、フードブロガーなど約60人が集い、料理の試食や評価の発表などを行いました。

会場では、同協議会が「いなわしろ天のつぶ」のアンケートを実施。イタリアなどの欧州諸国における展開の可能性などについて意見を聞きました。

「いなわしろ天のつぶ」の評価は良好で、寿司は「米粒がはっきりしていて美味しい」「こんなの、食べたことがない」などと、リゾットは「堅めな米を好むイタリア人のニーズに合う」「アルデンテ(適度に歯ごたえがある)で良い」など、今後の輸出や海外展開に希望が持てる内容でした。

全中女子団体優勝の活躍たたえる

猪苗代中女子バド部に県教委「特別功績団体表彰」

昨年の全国中学校バドミントン大会で団体4連覇を果たし、県教育委員会の本年度教育・文化関係表彰で「特別功績団体表彰」を受けた猪苗代中女子バドミントン部は2月10日、前後公町長らに受賞を報告しました。同部主将の高橋明日香さん(3年)、水井ひらりさん(2年)、宇南山忠明校長と齋藤亘監督が町役場を訪問。高橋さんらは「受賞できたのは町の方々の応援があったから。今後も高い目標を持って頑張りたい」と感謝を述べました。



報告に訪れた高橋さん(右から3人目)、水井さん(同4人目)ら

「ひまわりこども園」 川西地区認定こども園の名称決定

平成28年4月の開園を目指し、現在整備を進めている川西地区認定こども園の名称が「ひまわりこども園」に決定しました。町教育委員会では、昨年8月から9月にかけて名称を募集。選考委員会における審査の結果、全国から応募された111点の中から「ひまわりこども園」が最優秀賞に選ばれ、名称に採用されました。

最優秀賞の表彰は、落成式で行う予定です。

町内外から多数のご応募をいただき、ありがとうございました。受賞者は下記のとおりです。

- ・最優秀賞「ひまわりこども園」 受賞者 鶴川宮玲愛さん(本町)
- ・優秀賞「たちばなこども園」 受賞者 六角富美子さん(関脇)
- ・優秀賞「あすなろこども園」 受賞者 小寺光雄さん(愛知県)

※最優秀賞は同一名称の応募が10件、優秀賞の「たちばなこども園」は2件の応募があったため、抽選により受賞者を決定



パパ、ママ、お兄ちゃんたちに囲まれ、ごきげんな美桜ちゃん

たくさんの愛情を受けて、すくすく成長中の美桜ちゃん。「人に優しく、思いやりのある子に育ってほしいですね」とパパとママは美桜ちゃんを優しく見つめながら話します。

小檜山 美桜 ちゃん

平成 26 年 2 月生まれ
～上戸
康浩さん・由美子さん夫婦の長女

好き嫌いなく何でもよく食べて、すくすく成長中の美桜ちゃん。つかまり立ちや伝い歩きも覚えて、最近では、手押し車で家の中を歩き回るようになりました。

4 世代の 8 人が一緒に暮らす小檜山さん一家。美桜ちゃんには 2 人のお兄ちゃんもいて、家の中はいつもにぎやか。「元気なお兄ちゃんたちの影響なのか、美桜もおてんばです」とパパの康浩さんは笑います。

「表情が豊かで、よく笑ってくれるので癒されます」と話すのは、ママの由美子さん。自身が子どものころから、女の子が生まれたら『みお』と名付けたいと思っていたそうです。「大きくなったらピアノなど、女の子らしい習い事をさせたいですね」と由美子さんは笑顔で話しました。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。

☎ (62) 2111



識名小の児童と雪遊びを楽しむ國分さん



歌川大輝さん
(千里小 6 年)

自分たちの身近にあり、遊んでいる雪に親しんでもらうことができてうれしかったです。予想以上のリアクションでした。特に心に残っているのは給食の時間で、お互いの学校ではやっていることを教え合ったり、笑い合ったりして楽しく過ごしました。みんなとても優しく、心がほっこりしました。



國分花子さん
(翁島小 6 年)

識名小の人みんなは、雪を見ると歓声を上げたり、雪の中に飛び込んだりして大はしゃぎしていました。少しの雪でしたが、とても喜んでくれてうれしかったです。

向こうでできた友達とは、沖縄から帰った後の様子を教え合うなど、手紙のやりとりをして交流を続けています。

雪だるま親善大使が沖縄を訪問

本県と沖縄県との交流の懸け橋を担う「雪だるま親善大使」に選ばれた、翁島小 6 年の國分花子さんと千里小 6 年の歌川大輝さんが 2 月 5 日から 7 日にかけて、沖縄県を訪問しました。

6 日には、那覇市の識名小を訪れ、翁島、千里両校児童からのメッセージを添えた雪だるまを贈るなどして交流を深めました。

この事業は、本県と沖縄県の交流事業の一環で、今年 1 月には識名小の児童 2 人が「さとうきび親善大使」として千里小を訪れています。



来場者に P R する前後町長 (左) と小椋村長 (同 2 人目)

「磐梯山チャレンジパーク」を P R 協議会が東京マラソン EXPO にブース出展

猪苗代、磐梯、北塩原の 3 町村などをつくる「会津磐梯山・猪苗代湖合宿の郷を創る協議会」は 2 月 19 日から 21 日にかけて、「東京マラソン EXPO2015」にブースを出展し、3 町村が一体となって合宿誘致に取り組む「磐梯山チャレンジパーク」を P R しました。東京ビッグサイトで開かれた同イベントには、3 日間で約 10 万人が来場。初日には前後公町長と小椋敏一北塩原村長がブースの前に立ち、会津磐梯山エリアの魅力を発信しました。

子どもから大人まで熱戦展開

「スノードリーム 2015」猪苗代綱引大会

「スノードリーム 2015」猪苗代綱引大会は 2 月 22 日、カメリーナで開かれました。一般男子、一般男女混合とジュニアの 3 部門に町内外から合計 18 チームが参加し、熱戦を繰り広げました。町内からは 3 部門に合わせて 10 チームが出場。ジュニアの部に出場した猪苗代スポ少ソフトボール部の吉川真斗さん (6 年) は「本格的に綱引きをするのは初めてで、難しかったけど粘り強く戦えました。とても楽しかったです」と話しました。



競技に挑む猪苗代スポ少ソフトボール部の部員たち

英語指導力向上の功績たたえる

東中の渡部真喜子教諭に県教委「優秀教職員表彰」

県教育委員会の本年度教育・文化関係表彰で「優秀教職員表彰」を受けた東中学校の渡部真喜子教諭は 2 月 10 日、諏佐一夫校長と共に町役場を訪れ、前後公町長らに受賞を報告しました。この表彰は、「英語指導力向上事業」拠点校の担当者として、授業公開などを通して県内教員に還元し、同事業の推進に寄与したことなどが認められたものです。渡部教諭は「今後もますます英語力の向上に努めていきたい」と話しました。



報告に訪れた渡部教諭 (右から 2 人目) と諏佐校長 (右)

【募集】緊急雇用臨時職員

町では、東日本大震災などにより離職後仕事に就けない人や仕事のない人に就業の機会を提供するため、緊急雇用臨時職員を募集します。

- 募集職種 一般事務 若干名、労務員 若干名
- 資格要件 被災地域の事業所を離職した失業者または居住していた求職者 (過去に緊急雇用臨時職員として町に採用された人は除きます)

●雇用期間 平成 27 年 4 月 13 日～平成 28 年 3 月 31 日 (予定)

●選考方法 面接試験により選考します。

●その他 応募の手続き、勤務条件などの詳細については、3 月中旬に町ホームページに掲載するとともに、各地区の組回覧でお知らせいたします。

☎ 商工観光課 商工観光係 ☎ (62) 2117

意見箱

町民意見箱に寄せられたご意見と回答

●資源ごみを毎週集めてほしい
【ご意見】

資源ごみ(プラスチック製容器包装)を収集しない週があるが、毎週集めてほしい。

【回答】

以前は毎週木曜日にプラスチック製容器包装を収集していましたが、缶・燃やせないごみについて収集回数を増やしてほしいとの要望があり、検討した結果、缶・燃やせないごみを月に1、2回、木曜日に割り当てて収集しております。

限られた収集日数であるため、プラスチック製容器包装を毎週収集することが難しい状況であることをご理解くださるようお願いいたします。

●町民生活課 環境係

☎(62) 2113

●和みいな常設展をいつも見られるようにしてほしい
【ご意見】

町図書歴史情報館(和みいなの歴史情報館)の常設展示は、個展や企画展の開催時には見られ

なくなってしまうですが、いつも見られるようにしてください。本のスペースを展示スペースにできないですか。

【回答】

和みいなのは、図書館と歴史情報館の複合施設として、多くの皆さまにご利用いただいております。

町は、和みいなに多くの方々に来館していただくためには、歴史情報館を図書館サービスの中で活用していく必要があると考えています。

例えば、図書館に親しみを持ってもらうことや図書館資料の利用促進のために、歴史情報館の大きなスペースを利用し、季節の行事に合わせたおはなし会や歌・ダンスを取り入れたイベントを開催すること、芸術作品などの展覧会や講演会などを開催することです。

さらに、今後は図書館部分の中央スペースを活用し、古文書などの展示も考えております。

これらの事業を運営するには、常設展はお休みしなければなりません。今後も複合施設という利点を生かして運営し、町の文化の向上に寄与してまいりたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●生涯学習課 図書歴史情報館
☎(23) 7855

ものであります。

今回いただきましたご意見を真摯に受け止め、職員の研修ならびに指導の徹底を図り、町民の方々の目線に立った、より良い行政サービスの努めてまいります。

●総務課 行政管理係

☎(62) 2111

●翁島コミュニティセンターの鍵の管理について
【ご意見】

翁島コミュニティセンターを利用している、ある趣味の会の代表者が、同施設の合鍵を常時持っていると言いました。

区長会長が持っているというなら話も分かりますが、趣味の会が週に1回利用するのに、借りたり返したりするのが面倒だという理由で、町の施設の鍵を常時持っているということは問題だと思えます。確認の上、判断・対処していただきたいと思

【回答】

ご指摘の件につきましては、同施設の管理をお願いしております。翁島地区の区長会長に、町が鍵の管理状況についてお話を伺いするとともに、翁島コミュニティセンターの適正な管理について申し入れをいたしました。

神明町地区に防犯灯を整備

▲整備された防犯灯



このたび、一般財団法人自治総合センターの宝くじ普及広報事業費を活用したコミュニティ助成事業により、神明町地区にLED防犯灯30基が整備されました。

●施設利用者への職員の対応について
【ご意見】

職員の注意の仕方が、冷たく感じられます。

※前記のご意見と同じ用紙に記載されていたため、和みいなの職員と解釈させていただき回答いたします。

【回答】

和みいなどでは、利用者の方々が安全に安心して、気持ちよくご利用いただけるように、館内において危険な行為をされたときや決められたルールを守っていただけないときなどには、その利用者の方へ職員からお話しさせていただき、ご協力をお願いしているところです。

今後も皆さまに快く使っていただけますよう、また、より良

いコミュニケーションが図れるように努めてまいります。

●生涯学習課 図書歴史情報館
☎(23) 7855

●こども園の開園の遅れに伴う処分について
【ご意見】

川西地区認定こども園の完成延期は、一般常識からすると訴訟問題であり、民間会社であれば、プロジェクトチームは解散・交替、処罰対象の事案です。

行政がなら対応していないことは極めて遺憾であり、身内に厳しい対応を強く望むとともに、今後の対応の考えを問う。

【回答】

こども園の完成予定の大幅な遅れにつきましては、入園を希望していた園児・保護者の方々、

●総務課 行政管理係
☎(62) 2111

皆さんの建設的なご意見をお寄せください

町民意見箱「ご意見箱」は、役場庁舎、カメラナ、学びいなど、和みいなどに設置してあります。より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください(郵送やFAXでも受け付けます)。

▼回答方法 広報猪苗代で回答

▼送付・問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62) 2111

FAX(62) 5175

相談

行政相談委員会に相談してみませんか

行政相談委員会が役所(国、県、市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼開催日時

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

●総務課 秘書広報係 ☎(62) 2111

人権擁護・行政相談委員会合同相談会

町では、次の日程で人権擁護委員と行政相談委員の合同相談会を開催します。人権問題や法律についてこの機会にぜひご相談ください。

▼開催日時 4月3日(金)

午前10時～午後3時

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係

☎(62) 2111

保健

高齢者肺炎球菌の予防接種はお済みですか？

今年度対象の人の接種助成は3月で終了します。まだ接種を受けていない人は、急いで接種を受けてください。

▼対象者

今年度は次の生年月日の人で今まで一度も接種を受けたことのない人が助成の対象です。

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日
101歳以上	大正3年4月1日以前

▼料金 無料

▼助成期間 27年3月31日まで

▼予診票

町内の医療機関においてあります。町外の医療機関で接種を希望する人は保健福祉課窓口にお越しください。

▼その他

助成を受けられるのは1人1回です。今回接種を受けた人は、今後助成を受けられません。

▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係
☎(62) 2 1 1 5

3・4歳児は日本脳炎の予防接種を忘れずに

日本脳炎予防接種の標準開始年齢は3歳です。子どもが3歳になつたら、早めに接種を受けさせましょう(3歳未満の接種はできるだけ避けてください)。今年度4歳で、まだ1度も接種を受けていない子どもにはすみやかに接種を受けさせてください。

▼接種料金

町が負担します。

▼接種方法 医療機関で個別に接種を受けてください。

※最近転入したばかりなどで対象となる子どもがいる人は、予防票をお渡ししますので保健福祉課まで連絡してください。

▼問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり係
☎(62) 2 1 1 5

募集

町勤労者互助会の会員を募集

猪苗代町勤労者互助会は、町内の事業所で働く勤労者の皆さんの生活安定と労働福祉の向上、福利厚生増進などを図る組織です。

月々700円の掛金で幅広い慶事に給付できる共済で、加入・請求手続きが簡単なのが特徴です。詳しくは商工観光課にお問い合わせください。

▼加入できる人

- ・町内の事業所に勤務する従業員および事業主
- ・町内居住者で、町外の事業所に勤務する人
- ・労働組合加入者・臨時職員・パートタイマー・その他これに準ずる人は加入できます。

▼新規加入対象年齢

15歳～70歳

▼主な共済内容

- ・給付金による福利厚生(結婚祝金、出生祝金、病傷見舞金、住宅災害金など)
- ・施設入場券の会員価格での販売、旅行、パーティーなどのレクリエーション事業
- ・福島県の労働者支援融資制度

の紹介
▼問い合わせ先
商工観光課 商工観光係
☎(62) 2 1 1 7

平成27年度町奨学生を募集します

町では、27年度の奨学生を募集します。
対象者は、町内に住所があり、この4月から高等学校に進学する人です。

▼奨学資金の額

月額20,000円以内

▼貸与期間

27年4月から30年3月までの3年間

▼願書提出期限 3月16日(月)

▼出願方法

- ・奨学生願書と奨学生推薦調書を、在学する学校経由で教育総務課へ提出してください。
- ・奨学生願書には、連帯保証人の署名が必要です。
- ・連帯保証人は、本人の父、母、兄弟またはこれに代わる人で、奨学資金返還の義務を負える人に限ります。

・願書提出期限後に奨学資金の貸与を希望する場合は、教育総務課にご相談ください。

▼問い合わせ先

教育委員会 教育総務課
☎(62) 5 6 7 7

閲覧縦覧

固定資産課税台帳などの閲覧と縦覧

27年度の固定資産課税台帳の閲覧を実施します

▼閲覧期間

4月1日(水)～4月30日(木)
(ただし土・日・祝日は除きます)

▼閲覧時間

午前8時30分～午後5時15分

▼閲覧場所

町役場 税務課内(1階)

▼その他

①閲覧の際には本人を確認できる書類(運転免許証など)および印鑑(認印)が必要です。

②代理人(本人および同居の家族以外)の場合は、委任状と代理人本人を確認できる書類(運転免許証など)を持参してください。

～「もしも」の交通事故に備えて～ 町民交通傷害保険のご案内

平成27年度 町民交通傷害保険の加入申し込みが始まります。加入を希望する人は、申込書に記入の上、保険料を添えて町民生活課へお申し込みください。なお、加入の際に他保険の加入状況についての告知義務があります。詳しい内容は、「広報猪苗代3月号」と一緒に配布されたパンフレットをご覧ください。

- 対 象 者
 - ①猪苗代町に住民登録している人
 - ②東日本大震災における原発事故の影響により避難している人で「届出避難場所証明書(避難先が猪苗代町であること)」を受けられる人
- 保 険 料
 - 一人1口360円(1年分)。2口まで加入できます。
 - ※中途加入の場合は月割30円になります。
 - ※保険料は返還できませんのでご注意ください。
- 保険期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- 受付開始 平成27年3月16日から

町民生活課 町民係 ☎(62) 2114

③閲覧期間中は、納税義務者本人の固定資産課税台帳の閲覧や名寄帳の写し(コピー)の交付を無料で受けられます。

土地および家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を実施します

町内に土地または家屋を所有し固定資産税を納税している人は、それぞれ町内の他の土地や家屋の価格などについて、土地価格等縦覧帳簿や家屋価格等縦覧帳簿で縦覧することができま(ただし、個人情報保護のため所有者名、納税義務者名は記載しておりません)。

▼縦覧期間、時間、場所

課税台帳の閲覧と同じ

▼縦覧できる人

町内に所有する土地または家屋がある納税者

▼その他

縦覧の際には本人を確認できる書類(運転免許証など)および印鑑(認印)が必要です。

※縦覧する際は縦覧を希望する土地・家屋の所在地番が必要です。所有者名、納税義務者名による申し込みはできません。コピーなどの交付もできませんので、あらかじめご了承ください。

▼問い合わせ先

税務課 賦課係
☎(62) 2 1 1 3

掲示板

告 示

- ・第4号「平成26年度固定資産税督促状の公示送達について」(税務課収納係)
- ・第5号「不動産等の最高価申込者決定通知書の公示送達について」(税務課収納係)
- ・第6号「猪苗代町議会定例会の招集について」(総務課行政管理係)

公 告

- ・第4号「農用地利用集積計画の公告」(農業委員会事務局農地係)
 - ・第5号「インターネット公売による不動産等の最高価申込者決定について(第7号)」(税務課収納係)
 - ・第6号「インターネット公売の公告について(第8号)」(税務課収納係)
 - ・第7号「都市計画道路事業計画の変更認可に係る公告」(建設課都市整備係)
- ※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。それぞれを担当課に問い合わせください。

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成27年1月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成27年	平成26年	増減	増減率%
猪苗代町		6	0	6	—
磐梯町		2	1	1	100.0
裏磐梯		6	1	5	500.0
計		14	2	12	600.0

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
罪種別	27年	26年	27年	26年	27年	26年
窃盗犯計	5	0	1	1	6	1
空き巣						
金庫破り						
事務所荒らし						
出店荒らし						
倉庫荒らし						
侵入盗その他	4				2	
置き引き						
車上ねらい					3	1
部品ねらい						
脱衣場ねらい						
自販機ねらい						
万引き						
職場ねらい						
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗			1		1	
非侵入盗その他	1			1		
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗						
その他の乗り物盗						
暴行・傷害			1			
詐欺・横領						
遺失物等横領						
器物損壊	1					
その他の刑法犯						
総計	6	0	2	1	6	1
増減	6		1		5	

○なりすまし詐欺に注意！家族や警察官、銀行協会職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人か警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増減	0		0		0	
人身事故	6	15	0	1	1	1
増減	-9		-1		0	

○積雪・凍結路面では、速度を控え、車間距離を十分にとり、慎重な運転に心がけましょう。
○シートベルトには事故被害の軽減に大きな効果があります。助手席や後部座席も着用しましょう。

就 職

国家公務員採用試験

人事院では、国家公務員採用総合職試験(院卒者・大卒程度)および一般職試験(大卒程度)を実施します。

申し込みはインターネットにより行ってください。

●総合職試験(院卒者・大卒程度)

・申込受付期間 4月1日(水)～4月8日(水)【受信有効】

・第1次試験 5月24日(日)

●一般職試験(大卒程度)

・申込受付期間 4月9日(木)～4月20日(月)【受信有効】

・第1次試験 6月14日(日)

※詳しくは下記まで問い合わせてください。

●人事院東北事務局第二課試験係

☎ 022(221)2022

人事院ホームページ

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

国家公務員国税専門官採用試験(大卒程度)

仙台国税局では、税務職員(国税専門官)を募集しています。

国税専門官は、税務署などにおいて調査、徴収、検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

●受験資格

1. 昭和60年4月2日から平成6年4月1日生まれの人

2. 平成6年4月2日以降生まれの人で次に該当する人

①大学を卒業した人および28年3月までに大学を卒業する見込みの人
②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

●受験申込受付期間

1. インターネットでの申し込み
4月1日(水)～4月13日(月)

【受信有効】

2. 郵送または持参での申し込み
4月1日(水)、4月2日(木)

●受験申し込みの注意点

受験の申し込みは、原則としてインターネットで行ってください。

http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html

●仙台国税局人事第二課試験研修係

☎ 022(263)1111(内線3236)

早期就職を目指す方へ「求職者支援制度」

求職者支援制度とは、雇用保険を受給できない方などを対象として、職業訓練によるスキルアップを通じ早期就職を実現するために、国が支援する制度です。

●求職者支援制度のポイント

①職業訓練の受講料が無料

②職業訓練の受講中もハローワークが就職支援を実施

③訓練期間中「職業訓練受講給付金」を支給(ただし一定要件に該当する方のみ)

詳しくは最寄りのハローワークまで問い合わせてください。

●ハローワーク会津若松

☎ (26)3333

毎週火曜日、午後7時まで窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎週火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

●総務課 行政管理係 ☎ (62)2111

生活支援

震災で被災した住宅の二重ローン利子を補助

県では、東日本大震災で住宅が被災された方の生活再建を支援するため、住宅の二重ローンを抱える方に対する利子補給を行います。

●補助対象者(次の要件すべてに該当する方)

・震災で住宅が被災し、半壊以上のり災証明書が発行を受けた方
・震災発生時点で被災住宅に500万円以上の債務残高がある方
・県内に自ら居住するための住宅を建設・購入・補修するため、震災以降500万円以上を借り入れた方

●補助額など 既存の住宅ローンに対し、二重ローンとなった時点から5年間分の利子相当額(上限140万円)を補助します。

●被災者向け住宅相談窓口

☎ 024(521)7698

または 県土木部建築指導課

民間住宅支援担当

☎ 024(521)5764

3月は自殺予防対策強化月間です

あなたやあなたの周囲の人は、最近よく眠れていますか？食欲がなかったり、口数が少なくなったりしていませんか？

3月は自殺予防対策強化月間です。福島県では毎年400人以上が自殺により尊い命を亡くしています。自殺を予防するのに大切なことは、「きづく・つなぐ・まもる」の3つです。

自分が悩みを抱えた場合は、一人で抱え込まず、悩みを話せる相手に相談してみましょう。また、周囲の人の変化に気付いた場合は、勇気を出して声を掛けてみてください。そして、安易に励ましたりせず、その人の話に耳を傾け、早めに専門家に相談するよう促しましょう。

話を受け止め、一緒に考えてくれる人が身近にすることで、悩んでいる人の孤立を防ぐことができます。皆さん一人一人の気付きが、自殺を防ぐことにつながります。

●福島県会津保健福祉事務所 障がい者支援チーム ☎ (29)5275

催 し



本町出身の写真家、野口勝宏さんの写真展を開催します(入場無料)。

●日時 3月24日(火)～29日(日)
午前9時～午後5時

(最終日のみ午後1時まで)

●場所 和みいな

●記念イベント

野口勝宏×橋森あかりトークショー

【日時】3月29日(日) 午前10時～正午 【場所】和みいな

※事前の申し込みが必要です(先着80人、入場無料)。

●猪苗代青年会議所 ☎ (62)4604

(火・水・金 午前9時～午後1時)



野口 勝宏

のぐち・かつひろ 1959年生まれ、町内東南真行出身。写真家。東日本大震災を契機に「福島の花」シリーズの撮影・制作を開始。国内外で高い評価を受ける。同シリーズの作品はhttp://noguchi.jp.comにて閲覧可能。

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

善意をありがとうございます

○野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として

山中 草平さん(千葉県)

50,000円

町の人口

27年2月1日現在の現住人口			
人口		14,942人	
世帯数		5,036戸	
<hr/>			
出生	7人	転入	27人
死亡	27人	転出	36人

今月の納期 ●上下水道使用料
(納期限3月31日) 3月分

本号で紹介した阿部さん、1月号で紹介した吉田さんなど、全国の頂点に立つ人が次々に出てきて、私としてはうれしいうれしいです▼実は阿部さんのインタビューは、年に行いました。帰省中の彼にばったり会い、お願いしたところ快く応じてくれました▼遅くなりましたが、ようやく皆さんに紹介できました。貴重な休みの時間を割いてくれた阿部さん、忙しい中、取材や原稿確認のために電話やメールで何度もやり取りをしてくれたジムの片淵会長と奥さんに感謝です。(矢森)

編集後記

みんなの美術館

3月は長瀬小学校のお友達の作品です

Our Museum



書道「希望の春」

漢字よりもひらがなが小さくなるように気を付けました。上手に書けたのは「春」で、特にはらいの部分がきれいに書けました。書道は4年生の時から習っています。練習を重ねて、もっと上手に書けるようになりたいです。



赤井 海斗さん(6年)



吉田 優花さん(1年)

「5月の遠足の紹介」

昨年の5月に、みんなで遠足に行った時の様子を描きました。福島市のこむこむ館で、いろいろな紙ひこうきを作りました。とてもよく飛んで、すごく楽しかったです。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 213

もずくの香り焼き (高血圧予防メニュー)



【材料】4人分

もずく 300㌔・片栗粉 大さじ2・長ねぎ 1/2本・しょうが 30㌔・小麦粉 大さじ4・白ごま 大さじ2・こしょう 少々・ごま油 大さじ1・サラダ菜 8枚・レモン 1個・A {レモン汁 大さじ1・しょうゆ 小さじ1・白ごま 小さじ1・ごま油 小さじ1/2}

【作り方】

- ① 4㌔ほどに切ったもずくに片栗粉をまぶす。みじん切りにした長ねぎとしょうが、小麦粉、白ごま、こしょうをよく混ぜ合わせる。
- ② ごま油を熱したフライパンに①を流し入れて、焼き色がつくまで両面を焼く。
- ③ 火が通ったら食べやすい大きさに切る。サラダ菜を敷いた皿に、スライスしたレモンと一緒に盛りつけ、Aをかけたら出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 133kcal、塩分 0.4㌔

■一口メモ■

しょうがの香りとレモン汁の酸味を生かすことで塩分を控えめにできます。